学校番号	1201

令和８年度　芸術科

教科	専 美術	科目	（学）デザインワーク	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・素材の生かし方を学び、豊かな心で表現できる力を養わせるとともに、日常生活をより楽しく快適にするための創意工夫をさせる。
・伝達の目的や内容、デザインの諸条件、表現効果と造形の諸要素の働きについて総合的に扱い、創造的で効果的な表現力を身に付けさせる。

2　学習の到達目標

・学校外の人のための制作を通して、デザイン感覚を生活の中に生かす能力を高める。
また、実際に使ってもらうことで社会の一員としての自分を認識させるとともに、自己肯定感を高める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・主題にあった表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表す。	・目的や条件、美しさなどを考え、独創的な主題を生成し、主題に応じた表現効果を考え、個性を生かして創造的な表現の構想を練る。	・目的や条件などを基に、人と社会をつなぐデザインの働きに関心を持ち、主体的に活動に参加する。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期・	○ピクトグラム制作	・ピクトグラムを鑑賞する。 ・テーマに沿ったピクトグラムを制作する。	a:ピクトグラムの特徴などを理解し、美しく描画できている。 b:わかりやすさや美しさを考え、自分なりに抽象化や単純化をして表現しようとしている。 c:ピクトグラムの意義や良さを理解し、意欲を持って制作している。	観察 作品	アイデアスケッチ 作品	観察 振り返りシート

	○マスコットキャラクター制作	・様々なマスコットキャラクターや、その制作過程の映像などを鑑賞し、工夫などを知る。 ・班に分かれてテーマに沿ったマスコットキャラクターを制作する ・作ったマスコットキャラクターについて、設定や工夫などを発表する	a:マスコットキャラクターの意義や特徴などを理解し、美しく描画できている。 b:配色やパーツ配置、フォルムなどについて試行錯誤を重ね、よりよいものにできている。 c: 作品を完成させて提出している。意欲を持って話し合い、制作できている。	観察 作品	観察 アイデアスケッチ 作品	観察 振り返りシート
2学期	○地域連携デザインプロジェクト	・保育園に行き自分たちでコミュニケーションをとり、依頼内容を把握させる。 ・保育園の要望を踏まえたデザインを考えさせ計画性を持って制作させる。 ・自分の班の制作物のプレゼンテーションを行い、他の班の制作物を鑑賞する。 ・保育園に納品しに行く。	a:作品に適当な素材や技法を使うことができている。 作品をより高められるような工夫をしている。 b:クライアントの要望を踏まえたデザイン案を考えられている。よりよいものにできている。 c: 作品を完成させて提出している。意欲を持って制作できている。	観察 作品	アイデアスケッチ 作品	観察 振り返りシート
3学期	○地域連携デザインプロジェクト	・保育園の要望を踏まえ、班に分かれて制作する。 ・自分の班の制作物について、アピールポイントや使い方などを伝えるプレゼンシートを作成する。 ・保育園に納品しに行く。	a:作品に適当な素材や技法を使うことができている。作品をより高められるような工夫をしている。プレゼンシートを美しく丁寧に制作できている。 b:クライアントの要望を踏まえ、使う相手のことを考えよりよいものにできている。伝わりやすさや見やすさを考え、配色や絵を工夫してプレゼンシートを制作できている。 c: 作品を完成させて提出している。意欲を持って制作できている。	観察 作品	アイデアスケッチ 作品	観察 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度